

令和4年6月期 決算短信(日本基準)(連結)

令和4年8月12日

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社
 コード番号 6061 URL <https://www.uni-green.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安部 豪
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 野呂 千佳子
 定時株主総会開催予定日 令和4年9月24日 配当支払開始予定日 令和4年9月26日
 有価証券報告書提出予定日 令和4年9月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト、報道関係者向け)

TEL 072-649-2266

(百万円未満切捨て)

1. 令和4年6月期の連結業績(令和3年7月1日～令和4年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
4年6月期	11,599	21.2	1,859	43.8	1,963	46.4	1,382	88.6
3年6月期	9,569	5.0	1,293	14.8	1,340	15.4	732	8.3

(注) 包括利益 4年6月期 1,445百万円 (90.8%) 3年6月期 757百万円 (22.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
4年6月期	288.50		15.9	18.5	16.0
3年6月期	152.54		9.5	14.3	13.5

(参考) 持分法投資損益 4年6月期 百万円 3年6月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
4年6月期	11,379	9,291	81.7	1,954.36
3年6月期	9,840	8,060	81.9	1,677.69

(参考) 自己資本 4年6月期 9,291百万円 3年6月期 8,060百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
4年6月期	1,490	470	229	4,753
3年6月期	1,302	549	134	3,896

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
3年6月期		0.00		20.00	20.00	96	13.3	1.2
4年6月期		0.00		22.00	22.00	104	7.6	1.1
5年6月期(予想)		0.00		22.00	22.00		7.2	

3. 令和5年6月期の連結業績予想(令和4年7月1日～令和5年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,236	15.3	742	11.0	764	11.9	530	8.6	111.61
通期	13,459	16.0	1,959	5.4	2,001	2.0	1,451	5.0	305.30

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	4年6月期	5,025,000 株	3年6月期	5,025,000 株
期末自己株式数	4年6月期	270,638 株	3年6月期	220,589 株
期中平均株式数	4年6月期	4,790,690 株	3年6月期	4,804,411 株

(参考)個別業績の概要

1. 令和4年6月期の個別業績(令和3年7月1日～令和4年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
4年6月期	7,625	21.4	1,534	26.5	1,756	38.5	1,258	106.4
3年6月期	6,281	13.5	1,212	19.4	1,268	3.3	609	249.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
4年6月期	262.72	
3年6月期	126.92	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
4年6月期	10,208	8,686	85.1	1,827.11
3年6月期	8,938	7,641	85.5	1,590.61

(参考) 自己資本 4年6月期 8,686百万円 3年6月期 7,641百万円

2. 令和5年6月期の個別業績予想(令和4年7月1日～令和5年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,154	13.2	803	14.7	585	14.1	123.09
通期	8,800	15.4	1,793	2.1	1,320	4.9	277.68

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競争状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクの不安定要因により、実績の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。なお、業績予測に関する事項は、決算短信(添付資料)4ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(企業結合等関係)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（令和3年7月1日から令和4年6月30日まで）における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症対策により経済社会活動が正常化の動きが見られ、経済の回復が期待されるものの、変異株による感染拡大も未だ継続しております。また、急激な円安や半導体製品等の供給制約、ロシア連邦のウクライナ侵攻等による原材料価格の高騰等、景気の動向は先行き不透明な状況で推移しております。このような環境のもと、当社グループは主力事業であるグリーン事業において、新規顧客の獲得や販売促進のためのマーケティング活動に注力し、レンタルグリーンの売上は目標通り推移しております。また、通信販売、園芸雑貨店といった個人向け需要も継続しております。

この結果、当連結会計年度における売上高は11,599,868千円（前期比21.2%増）、営業利益は1,859,869千円（同43.8%増）、経常利益は1,963,612千円（同46.4%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は1,382,109千円（同88.6%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、各セグメントの業績数値につきましては、セグメント間の内部取引高を含めて表示しております。

[グリーン事業]

グリーン事業につきましては、レンタルグリーンの売上が目標通りに推移し、増収増益となりました。以上の結果、当セグメントの売上高は7,697,395千円（前期比24.0%増）、営業利益は1,448,847千円（同59.9%増）となりました。売上高営業利益率は、関東エリアは22.8%（前年同期19.6%）、関西エリアは24.1%（同21.8%）、海外エリアは3.5%（同6.7%減）となりました。

[卸売事業]

卸売事業につきましては、植物への需要が継続して高く、増収増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,388,193千円（前期比5.6%増）、営業利益は119,544千円（同10.9%増）となりました。

[小売事業]

小売事業につきましては、個人向けの植物への需要が継続して高く the Farm UNIVERSAL大阪、千葉の各店舗と通信販売が牽引しております。

以上の結果、当セグメントの売上高は2,916,710千円（前期比18.7%増）、営業利益は250,451千円（前期比9.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

1. 資産、負債及び純資産の状況

① 流動資産

当連結会計年度末における流動資産合計は6,961,582千円となり、前連結会計年度末に比べて1,364,078千円増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加によるものであります。

② 固定資産

当連結会計年度末における固定資産合計は4,417,665千円となり、前連結会計年度末に比べて174,729千円の増加となりました。これは主に、有形固定資産の増加によるものであります。

③ 流動負債

当連結会計年度末における流動負債合計は1,508,518千円となり、前連結会計年度末に比べて253,669千円増加となりました。これは主に、未払法人税等の増加によるものであります。

④ 固定負債

当連結会計年度末における固定負債合計は578,991千円となり、前連結会計年度末に比べて53,725千円増加となりました。これは主に、退職給付に係る負債の増加によるものであります。

⑤ 純資産

当連結会計年度末における純資産合計は9,291,739千円となり、前連結会計年度末に比べて1,231,413千円増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益の計上によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、4,753,781千円と前連結会計年度末に比べて857,251千円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは1,490,026千円（前期比187,111千円増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益1,957,084千円、減価償却費256,844千円、のれん償却額64,686千円等の収入に対し、法人税等の支払額492,187千円等の支出があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは△470,194千円（前期比79,278千円増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出357,359千円の支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは△229,726千円（前期比95,662千円減）となりました。これは主に、自己株式の取得による支出117,709千円、配当金の支払額95,956千円等の支出があったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	令和元年6月期	令和2年6月期	令和3年6月期	令和4年6月期
自己資本比率 (%)	82.3	82.7	81.9	81.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	94.3	97.8	89.8	106.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.0	0.0	0.0	0.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	354.6	222.8	583.4	520.8

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×自己株式を除く発行済株式総数により算出しております。

※ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

（4）今後の見通し

（単位：千円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
令和4年6月実績	11,599,868	1,859,869	1,963,612	1,382,109
令和5年6月見通し	13,459,663	1,959,840	2,001,943	1,451,498
対前年増減率	16.0%	5.4%	2.0%	5.0%

次期につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響によるオフィスやホテル等の契約キャンセル等の懸念材料もありますが、引き続き主力事業のグリーン事業において、レンタルグリーンの新規顧客の増加獲得を図るとともに、グリーン事業以外の小売事業等、様々な事業への中期的な投資及び効率化による経費削減を図り、増収増益を確保してゆきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和3年6月30日)	当連結会計年度 (令和4年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,112,456	4,969,707
受取手形及び売掛金	1,019,240	1,228,647
有価証券	—	100,254
商品及び製品	332,148	493,711
原材料及び貯蔵品	1,691	5,587
その他	147,850	183,276
貸倒引当金	△15,883	△19,602
流動資産合計	5,597,503	6,961,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,568,020	1,786,686
減価償却累計額	△706,753	△794,205
建物及び構築物（純額）	861,266	992,480
機械装置及び運搬具	635,659	697,316
減価償却累計額	△480,781	△520,400
機械装置及び運搬具（純額）	154,877	176,915
土地	1,187,578	1,188,578
建設仮勘定	20,697	29,802
その他	534,660	606,226
減価償却累計額	△410,226	△456,947
その他（純額）	124,433	149,278
有形固定資産合計	2,348,853	2,537,056
無形固定資産		
のれん	321,016	305,048
その他	59,871	68,537
無形固定資産合計	380,888	373,585
投資その他の資産		
投資有価証券	402,631	301,634
繰延税金資産	277,468	305,666
投資不動産	520,194	521,094
減価償却累計額	△138,983	△147,382
投資不動産（純額）	381,210	373,711
その他	452,779	526,906
貸倒引当金	△895	△895
投資その他の資産合計	1,513,195	1,507,024
固定資産合計	4,242,936	4,417,665
資産合計	9,840,440	11,379,248

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和3年6月30日)	当連結会計年度 (令和4年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	356,656	432,575
1年内返済予定の長期借入金	3,218	-
未払法人税等	282,804	380,293
その他	612,169	695,649
流動負債合計	1,254,848	1,508,518
固定負債		
退職給付に係る負債	220,072	239,264
長期末払金	225,971	228,385
その他	79,220	111,340
固定負債合計	525,265	578,991
負債合計	1,780,114	2,087,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	172,770	172,770
資本剰余金	122,488	122,488
利益剰余金	8,011,554	9,297,576
自己株式	△154,225	△271,935
株主資本合計	8,152,587	9,320,899
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△92,261	△29,160
その他の包括利益累計額合計	△92,261	△29,160
非支配株主持分	-	-
純資産合計	8,060,326	9,291,739
負債純資産合計	9,840,440	11,379,248

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和2年7月1日 至 令和3年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日)
売上高	9,569,053	11,599,868
売上原価	3,734,014	4,503,219
売上総利益	5,835,039	7,096,649
販売費及び一般管理費	4,542,019	5,236,779
営業利益	1,293,020	1,859,869
営業外収益		
受取利息	7,667	7,272
受取配当金	9	10
投資不動産賃貸料	34,373	34,311
為替差益	7,230	59,226
その他	32,765	24,933
営業外収益合計	82,046	125,754
営業外費用		
支払利息	2,233	2,860
不動産賃貸原価	23,019	14,993
障害者雇用納付金	2,675	—
その他	6,147	4,157
営業外費用合計	34,074	22,011
経常利益	1,340,992	1,963,612
特別利益		
負ののれん発生益	42,347	—
特別利益合計	42,347	—
特別損失		
固定資産除却損	—	6,527
減損損失	64,103	—
投資有価証券売却損	1,270	—
特別損失合計	65,373	6,527
税金等調整前当期純利益	1,317,966	1,957,084
法人税、住民税及び事業税	410,694	583,332
法人税等調整額	177,498	△8,357
法人税等合計	588,192	574,975
当期純利益	729,773	1,382,109
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△3,109	—
親会社株主に帰属する当期純利益	732,882	1,382,109

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和2年7月1日 至 令和3年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日)
当期純利益	729,773	1,382,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,017	-
為替換算調整勘定	26,588	63,101
その他の包括利益合計	27,605	63,101
包括利益	757,378	1,445,211
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	760,836	1,445,211
非支配株主に係る包括利益	△3,457	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 令和2年7月1日 至 令和3年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	172,770	122,488	7,374,760	△154,225	7,515,793	△1,017	△119,198	△120,215	3,457	7,399,035
当期変動額										
剰余金の配当			△96,088		△96,088					△96,088
親会社株主に帰属 する当期純利益			732,882		732,882					732,882
株主資本以外の項 目の当期変動額 （純額）						1,017	26,936	27,953	△3,457	24,496
当期変動額合計	—	—	636,794	—	636,794	1,017	26,936	27,953	△3,457	661,290
当期末残高	172,770	122,488	8,011,554	△154,225	8,152,587	—	△92,261	△92,261	—	8,060,326

当連結会計年度（自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	172,770	122,488	8,011,554	△154,225	8,152,587	—	△92,261	△92,261	—	8,060,326
当期変動額										
剰余金の配当			△96,088		△96,088					△96,088
親会社株主に帰属 する当期純利益			1,382,109		1,382,109					1,382,109
自己株式の取得				△117,709	△117,709					△117,709
株主資本以外の項 目の当期変動額 （純額）							63,101	63,101		63,101
当期変動額合計	—	—	1,286,021	△117,709	1,168,311	—	63,101	63,101	—	1,231,413
当期末残高	172,770	122,488	9,297,576	△271,935	9,320,899	—	△29,160	△29,160	—	9,291,739

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 令和2年7月1日 至 令和3年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,317,966	1,957,084
減価償却費	230,196	256,844
のれん償却額	74,429	64,686
減損損失	64,103	—
負ののれん発生益	△42,347	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	604	1,291
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	9,065	19,191
受取利息及び受取配当金	△7,676	△7,282
支払利息	2,233	2,860
為替差損益（△は益）	△7,662	△61,947
投資有価証券売却損益（△は益）	1,270	—
投資不動産賃貸料	△34,373	△34,311
不動産賃貸原価	23,019	14,993
売上債権の増減額（△は増加）	△135,251	△170,347
棚卸資産の増減額（△は増加）	36,739	△163,758
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,758	20,960
未払消費税等の増減額（△は減少）	6,252	△51,911
その他	70,749	127,352
小計	1,606,559	1,975,707
利息及び配当金の受取額	6,126	9,367
利息の支払額	△2,233	△2,860
法人税等の支払額	△307,537	△492,187
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,302,915	1,490,026
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△102,088	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	831	—
有形固定資産の取得による支出	△263,880	△357,359
無形固定資産の取得による支出	△25,171	△30,009
投資不動産の賃貸に係る支出	△17,012	△8,311
投資不動産の賃貸による収入	34,244	34,311
保険積立金の積立による支出	△2,478	△2,478
差入保証金の差入による支出	△14,989	△72,165
差入保証金の回収による収入	9,355	2,072
事業譲受による支出	△151,860	△35,100
その他	△16,422	△1,153
投資活動によるキャッシュ・フロー	△549,473	△470,194
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△3,389	△3,240
リース債務の返済による支出	△34,623	△12,820
自己株式の取得による支出	—	△117,709
配当金の支払額	△96,051	△95,956
財務活動によるキャッシュ・フロー	△134,064	△229,726
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,248	67,145
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	635,625	857,251
現金及び現金同等物の期首残高	3,260,905	3,896,530
現金及び現金同等物の期末残高	3,896,530	4,753,781

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、最高経営意思決定機関である取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの報告セグメントは、レンタルグリーンを主要な事業とする「グリーン事業」、観葉植物、造花、エクステリア用石材等の販売を主要な事業とする「卸売事業」及び草花、観葉植物、園芸資材等の店舗販売を主要な事業とする「小売事業」の3つを報告セグメントとしております。また、グリーン事業においては、地域別の営業体制を基礎として構成されているところから、関東圏をサービスエリアとする「関東エリア」、関西圏をサービスエリアとする「関西エリア」、海外でサービスを展開する「海外エリア」に区分して管理しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 令和2年7月1日 至 令和3年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント						合計	調整額 (注)	連結財務諸 表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
外部顧客への売上高	3,024,041	1,838,163	1,330,084	6,192,289	921,113	2,455,650	9,569,053	—	9,569,053
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	14,888	2,700	—	17,588	393,582	1,423	412,594	△412,594	—
計	3,038,930	1,840,864	1,330,084	6,209,878	1,314,695	2,457,073	9,981,648	△412,594	9,569,053
セグメント利益又は 損失 (△)	594,516	401,326	△89,626	906,216	107,806	229,579	1,243,602	49,417	1,293,020
セグメント資産	1,264,715	419,912	352,818	2,037,447	271,486	923,726	3,232,661	6,607,779	9,840,440
その他の項目									
減価償却費	53,990	18,565	67,996	140,552	6,215	72,470	219,238	10,957	230,196
のれん償却額	—	—	61,919	61,919	—	12,510	74,429	—	74,429
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	344,526	64,779	38,116	447,421	3,959	93,983	545,364	46,074	591,439

(注) 調整額は、以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益又は損失 (△) の調整額49,417千円は、各セグメントの事務所利用料の内部振替分等であり
ます。
- (2) セグメント利益又は損失 (△) は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- (3) セグメント資産の調整額6,607,779千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、親会社
での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門における資産等であり
ます。
- (4) 減価償却費の調整額10,957千円は、管理部門における資産に係る減価償却費等であり
ます。
- (5) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額46,074千円は、管理部門に係る設備投資等であり
ます。

当連結会計年度（自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額 (注)	連結財務諸 表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
売上高									
レンタルグリーンサービス	1,694,645	1,019,721	756,297	3,470,664	—	—	3,470,664	—	3,470,664
グリーンサービス	2,191,756	1,028,577	977,103	4,197,436	—	—	4,197,436	—	4,197,436
卸売	—	—	—	—	1,019,860	—	1,019,860	—	1,019,860
小売	—	—	—	—	—	2,911,907	2,911,907	—	2,911,907
顧客との契約から生じる収益	3,886,401	2,048,298	1,733,400	7,668,100	1,019,860	2,911,907	11,599,868	—	11,599,868
外部顧客への売上高	3,886,401	2,048,298	1,733,400	7,668,100	1,019,860	2,911,907	11,599,868	—	11,599,868
セグメント間の内部売上高又は振替高	28,703	590	—	29,294	368,333	4,803	402,430	△402,430	—
計	3,915,105	2,048,889	1,733,400	7,697,395	1,388,193	2,916,710	12,002,299	△402,430	11,599,868
セグメント利益又は損失（△）	894,570	493,494	60,782	1,448,847	119,544	250,451	1,818,842	41,027	1,859,869
セグメント資産	1,325,068	414,128	378,087	2,117,284	320,311	1,210,826	3,648,421	7,730,826	11,379,248
その他の項目									
減価償却費	72,376	21,383	43,064	136,824	7,584	93,238	237,647	19,197	256,844
のれん償却額	2,696	—	49,478	52,175	—	12,510	64,686	—	64,686
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	83,105	19,013	74,338	176,457	14,089	253,229	443,776	17,475	461,252

（注） 調整額は、以下のとおりであります。

- セグメント利益又は損失（△）の調整額41,027千円は、各セグメントの事務所利用料の内部振替分等であります。
- セグメント利益又は損失（△）は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- セグメント資産の調整額7,730,826千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、親会社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門における資産等であります。
- 減価償却費の調整額19,197千円は、管理部門における資産に係る減価償却費等であります。
- 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額17,475千円は、管理部門に係る設備投資等であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 令和2年7月1日 至 令和3年6月30日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
8,238,968	945,824	384,260	9,569,053

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	その他	合計
9,866,467	1,159,720	573,680	11,599,868

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 令和2年7月1日 至 令和3年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務諸表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
減損損失	－	－	64,103	64,103	－	－	64,103	－	64,103

当連結会計年度（自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 令和2年7月1日 至 令和3年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務諸表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
当期末残高	－	－	291,825	291,825	－	29,190	321,016	－	321,016

（注） のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント						合計	調整額	連結財務諸表計上額
	グリーン事業				卸売事業	小売事業			
	関東エリア	関西エリア	海外エリア	小計					
当期末残高	15,282	－	273,085	288,367	－	16,680	305,048	－	305,048

（注） のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 令和2年7月1日 至 令和3年6月30日）

グリーン事業において、令和2年7月28日に当社の100%出資子会社を設立し、株式会社小林ナーセリー（関連会社含む）が営む、植木、花卉及び種苗の生産、販売等の事業に対して事業譲受を行う契約を締結し、令和2年7月31日に譲受を完了いたしました。これに伴い当連結会計年度において、42,347千円の負ののれん発生益を計上しております。

当連結会計年度（自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 令和2年7月1日 至 令和3年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日)
1株当たり純資産額	1,677円69銭	1,954円36銭
1株当たり当期純利益金額	152円54銭	288円50銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 令和2年7月1日 至 令和3年6月30日)	当連結会計年度 (自 令和3年7月1日 至 令和4年6月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	732,882	1,382,109
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	732,882	1,382,109
普通株式の期中平均株式数（株）	4,804,411	4,790,690

（重要な後発事象）

該当事項はありません。